

南山大学図書館報

ΔΥΝΑΜΙΣ

No.31

1997. 4.1

現代学生気風

江田 信豊

新カリキュラムになり私は愛知国際博覧会（愛知万博）を一つの題材にしてテーマである生命と環境に関する問題を取り上げ講義を進めている。しかし講義をはじめてみて、学生の万博に関する知識、いわんや環境問題に対する知識の無さには驚きというより愕然とした。その時から、万博に関する記事と自分が興味を持った環境問題の新聞記事の切り抜きをレポートの一つとして学生に課している。3～4ヶ月にわたって愛知万博に関する記事を切り抜き、スクラップブックなどに整理し最後に自分の意見を書き添えるように指示するのである。そして、そのレポートの出来のいかんはというと、これが見事に金太郎アメなのである。スクラップの方法も彼らの意見もとてもよく似通っている。「ウーンこれはなかなかやるなあ」というのに行きあたらないのである。500枚も見ていると最後のほうは本当に成績を付けるのが苦痛になってくるほどである。では、どこがそんなに金太郎アメかというと、新聞の記事を切り抜き、ノートに貼るという作業に少しも知的な刺激を感じないでやったんだろうなと思わせる仕上がりなのである。記事の枠にそってハサミを入れる、貼る時の記事の見易さやバランスなどを考える、新聞名・日付を入れる、自分で読んでどこにひっかかったか？面白かったか？などにチェックを入れる。切り抜いて貼るという単純作業の中にも、もう少し知的好奇心や工夫があってもよさそうだが、ただもういつのしか、何の新聞なのかも注意せずにベタベタと貼りつけてある。そして、最後には決まり文句のように「今まで新聞なんて読んだことがなかったけれど、随分いろいろなことがわかり、楽しかったです。これからも新聞を読

みつげたいと思います。」と書いてあるのだ。彼らは本当に新聞も読まずに20年近く生きてきたのだろうか？それともそう書くといい成績がもらえると、彼らの単位攻略本にでも書いてあるのだろうか？彼らは一体どうやって必要な情報（趣味や遊び以外の）を集め、何によって自分の判断基準を作り上げているのだろうか。昭和20年代に生まれた私にとって新聞は一番身近な情報源であり、判断基準であったのだけど。……

彼らは小さい頃から習い事をし、塾に行き高等教育を受け、今またダブルスクール、カルチャーセンターに通っている。それなのに、その教養や知識は「社会と彼ら」との関りにおいていったいなんの役にたっているのだろうか。社会と自分という関りを持たない状態で、どうやって自分の立っている位置を計っているのだろうか。新聞の切り抜きなどという古典的な情報収集など今の小学生でさえ夏休みの自由課題に用いない。誰か一人くらい私が「マイリマシタ」と思うくらいのスクラップブックを提出してくれないだろうか。誰か一人くらい「20才にもなる大人をつかまえて、新聞の切り抜きなどやらせるとは何事か、自分は自らの方法で情報を集めてくるので先生自身の判断を仰ぎたい。」と挑戦してこないだろうか。この新聞の切り抜きのレポートもそろそろ止めたいと思っているのだけれど、これぞというのに当らないので止めるに止められないのだ。成績をつけるたびに暗闇に入り込んでしまったような気分になるのだが、その気分を振りはらって新たな講義内容を練っている。

(Nobutoyo Koda : 文学部 助教授 江田 信豊)



～いらっしゃいませ南山大学へ～
新入生のキミにごちそう おいしい100冊



97生の皆さんに各学科の教員と図書館員が推薦する約100冊の本です。
 4月1日(火)から19日(土)まで1Fブラウジングコーナーにて展示していますのでご興味ください・・・

神学科 Theology

〈個〉の誕生：キリスト教教理をつくった人びと
 夜と霧 [新装版]
 キリシタンの心
 宗教の人間学
 福音書をよむ夜

坂口ふみ著 岩波書店 1996 191K/1691
 V. E. フランクル著 みすず書房 1985 145K/127
 フーベルト・チスリク著 聖母の騎士社 1996 190K/1691/v. 0-30
 岸英司編 世界思想社 1994 198K/2942
 井上洋治著 日本放送出版協会 1994 193K/1893

哲学科 Philosophy

ソクラテスの弁明・クリトン [改版]
 哲学の謎
 ソフィーの世界：哲学者からの不思議な手紙
 テイテス
 翔太と猫のイサトの夏休み：哲学的諸問題へのいざない

プラト著 岩波書店 1964 081K/242-1/v. 0-90
 野矢茂樹著 講談社 1996 081K/2432/v. 1286
 ヨースタイン・ゴッデル著 NIKK出版 1995 949K/323
 プラト著 岩波書店 1966 081K/242-1/v. 0-93
 永井均著 カニシ出版 1995 104K/328

人類学科 Anthropology

もっと知りたいインドネシア
 水の神
 パパノキ：はじめて文明を見た南海の酋長ツイトビの演説集
 モノが語る日本列島史：旧石器から江戸時代まで
 中国文明の誕生

綾部恒雄ほか編 弘文堂 1984 302.2K/167/v. 2
 マルセル・グリオール著 せりか書房 1981 389.4K/164
 エーリッヒ・シュールマン編 立風書房 1981 389.4K/188
 藤本強著 同成社 1994 210K/5800
 林巳奈夫著 吉川弘文館 1995 222K/1345

教育学科 Education

子どもと学校
 思春期のこころ
 やさしさの精神病理
 家族関係を考える
 人はいかに学ぶか：日常的認知の世界

河合隼雄著 岩波書店 1994 081K/2356-3/v. 212
 清水将之著 日本放送出版協会 1996 371.4K/1154
 大平健著 岩波書店 1995 081K/2356-3/v. 409
 河合隼雄著 講談社 1980 081K/2432/v. 590
 稲垣佳世子ほか著 中央公論社 1989 081K/2358/v. 907

英語学英文学科 English Language & Literature

異文化をこえる英語：日本人はなぜ話せないか
 体験観察学入門
 異文化への視線：新しい比較文学のために
 英語の「?」：ウォクスフォード辞書編集部が答える英語の「?」
 ハムレット (シェークスピア;5)
 ハムレット [日本語注釈付]

鳥飼玖美子著 丸善 1996 081K/2443/v. 194
 三谷康之著 丸善 1996 081K/2443/v. 192
 佐々木英昭編 名古屋大学出版会 1996 901K/1328
 J. マーシャルほか編著 研究社出版 1996 834K/347
 シェークスピア著 講談社 1988 B938K/1722/v. 5
 W. Shakespeare著 篠崎書林 1985 B932K/1182

仏語学仏文学科 French Language & Literature

フランス詩の散歩道
 ロマン・バルト
 小説の方法
 哲学・科学・宗教：『ル・モント』インタビュー集
 古代への情熱：シュリマン自伝

安藤元雄著 白水社 1974 951K/465
 ジョザン・カラー著 青弓社 1991 950K/2156
 大江健三郎著 岩波書店 1978 081K/2352/v. 1
 ル・モント・エディシヨン編 産業図書 1995 104K/306
 シュリマン著 岩波書店 1978 081K/242/v. 420-1

独語学独文学科 German Language & Literature

ドイツ文学案内 [増補版]
 ドイツ語のすすめ
 ふたつの近代：ドイツと日本はどう違うか
 聖書

手塚富雄ほか著 岩波書店 1993 081K/246-A/v. 3
 藤田五郎著 講談社 1983 081K/2432/v. 26
 望田幸男著 朝日新聞社 1988 234K/1091
 <キリスト教コーナー>

国語学国文学科 Japanese Language & Literature

うつりゆくこそことばなれ
 日本語の歴史 (7巻+別巻)
 日本イェズ会版キリシタ要理：その翻案および翻訳の実態
 日本語はいかにつくられたか?
 敬語再入門

エウジニオ・コゼリほか著 クロス 1981 HC1/0401709
 平凡社 1966 810K/43/v. 1~7
 亀井孝ほか著 岩波書店 1983 198K/1643
 小池清治著 筑摩書房 1995 HC1/-004961
 菊地康人著 丸善 1996 HC1/-005090

英米科 British & American Studies

サバ・イナル英語のすすめ
 アメリカ黄昏の帝国
 英語の名教授：英辞書活用のすすめ
 アメリカのジ・ホーニズム：美術・工芸を超えた日本志向
 ジョークとトリック：頭を柔らかくする発想

西村肇著 筑摩書房 1995 081K/2447/v. 54
 進藤榮一著 岩波書店 1994 081K/2356-3/v. 363
 松本安弘ほか著 丸善 1996 081K/2443/v. 181
 児玉英実著 中央公論社 1995 081K/2358/v. 1262
 織田正吉著 講談社 1983 081K/2432/v. 706

イスパニヤ科 *Spanish Studies*

こころの旅
 生きがいについて (神谷美恵子著作集 ;1)
 ロマ人の物語 <継続購入中>
 西行花伝
 平家物語
 繪本平家物語

神谷美恵子著 日本評論社 1974 490K/229
 神谷美恵子著 みすず書房 1980 493K/471/v. 1
 塩野七生著 新潮社 1992- 232K/338/v. 1~
 辻邦生著 新潮社 1995 913K/2142
 杉本秀太郎著 講談社 1996 913K/2156
 安野光雅 講談社 1996 913/2133

日本語学科 *Japanese*

日本語「らしさ」の言語学
 武器としてのことば: 茶の間の国際情報学
 言語と知識: マカア7講義録(言語学編)
 Language (An invitation to cognitive science ;1)
 氣違い部落周遊紀行
 日本文化私観: 坂口安吾エッセイ選

城生佰太郎ほか著 講談社 1995 810K/1261
 鈴木孝夫著 新潮社 1985 804K/405
 ノム・チョムスキー著 産業図書 1989 801/4603
 D. N. Oshersonほか著 MIT Press 1990 KC1/0586217
 きだみのる著 新潮社 1951 081K/2367-2/v. 0-17
 坂口安吾著 講談社 1996 081K/2436/v. 0-361

経済学科 *Economics*

平和の経済的帰結(ケインズ全集 ;2)
 経済学誕生
 わたしの戦後経済史: エコミストの50年
 学校と工場: 日本の人的資源(20世紀の日本 ;2)
 資本主義の未来

ケインズ著 東洋経済新報社 1977 331. 7K/815/v. 2
 飯田経夫著 筑摩書房 1991 331K/1451
 金森久雄著 東洋経済新報社 1995 L11/-004448
 猪木武徳著 読売新聞社 1996 372. 1K/672
 リスター・C. ガー TBSブリタニカ 1996 332K/981

経営学科 *Management*

現代の経営(上・下) [新訳]
 セミナル現代企業入門 [2版]
 商業学
 レバンス・ロスト: 管理会計の盛衰
 仕事の経済学

P. F. ドラッカー著 ダイヤモンド社 1996 336K/949/v. 1~2
 日本経済新聞社 日本経済新聞社 1995 335. 2K/696/A
 石原武政ほか著 有斐閣 1989 670K/456
 H. T. ジョソソノほか著 白桃書房 1992 336. 84K/327
 小池和男著 東洋経済新報社 1991 331K/1434

情報管理学科 *Information Systems And Quantitative Sciences*

数学とことばの迷い路
 確率でみる人生: タナホタチはいつ落ちるか
 インターネット

細井勉著 日本評論社 1992 410/1860
 鈴木義一郎著 講談社 1993 417K/1686
 村井純著 岩波書店 1995 081K/2356-3/v. 416

法律学科 *Law*

わか映画発見の旅: 不知火海水俣病元年の記録
 龍平の未来: エイズと闘う19歳
 社会契約論
 日本人の法意識
 法学入門(末弘著作集 ;1) [第2版]

土本典昭著 筑摩書房 1979 <発注中>
 広河隆一ほか著 講談社 1995 493K/619
 ルー著 岩波書店 1954 081K/242-1/v. 0-111
 川島武宜著 岩波書店 1967 081K/2356-1/v. 630
 末弘厳太郎著 日本評論社 1980 320. 8K/628/v. 1

<教養 *General Education*>

大学でいかに学ぶか
 ターウィッ先生地球航海記 <継続購入中>
 「複雑系」とは何か
 エコソフと宗教(叢書現代の宗教 ;10)
 世界の歴史(全30巻) <継続購入中>

増田四郎著 講談社 1966 081K/2432/v. 78
 チャールズ・ターウィッ著 平凡社 1995- 402K/601/v. 1~
 吉永良正著 講談社 1996 081K/2432/v. 1328
 間瀬啓允著 岩波書店 1996 160K/773/v. 10
 中央公論社 1996- 209K/1383/v. 1~

<テーマ別 図書館からの推薦書>

留学

留学ジャーナル(雑誌) <ブラクソソクコーナー>
 女性のための留学ガイド R/377. 6/213
 ゼロからはじめる学部留学と就職 377. 6K/249
 目的別アメリカ留学ガイド 377. 6K/208
 フランス留学 [新版] R/377. 6/214
 ドイツ・オーストリア留学 '95-96版 GB1/-003999

旅

私の海外旅行術 081K/2445/v. 199
 女性のための外国旅行 290K/732
 国際情報大事典: PASPO R/290/748
 旅(雑誌) Z/290/Ta12

心理面

にんげんだもの 188K/539
 脳内革命 498K/503
 アガルト・フィルドゥと家族 367. 3K/452
 愛について 081K/2432/v. 272
 臨床ユング心理学入門 145K/719

恋愛

La ballade de l'impossible 【ルルーの森】 913C/2063
 The bridge of Madison county 【マディソンの橋】 A933K/3283
 風が丘 EE3/-003596
 海の向こうで暮らしてみれば(全2巻) 916K/239/v. 1~2
 深夜特急 <継続購入中> 081K/2367-2/v. 0-23-1~

酒

酒とたばこ 727K/208/v. 0-1

ひとり暮らし

ひとり暮らしを楽しむ「SOS」解決帳 590K/216
 あっばれ学生生活改造マニュアル 377. 9K/227

名古屋

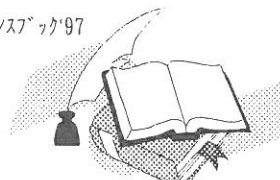
ライカ同盟NAGOYA大写真! 748K/262

資格

大学生の資格・ライセンスブック'97 366. 2K/859

アルバイト

バイトの達人 914K/779



センター紹介 第7弾

人類学研究所

人類学研究所ってご存じですか??

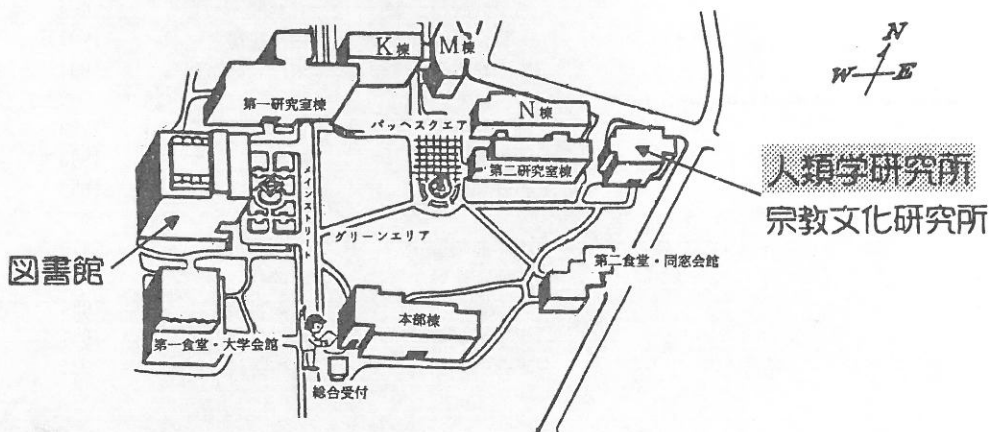
聞いたことはあるけど行ったことは一度もない! そんな人がきっと多いはず。

さあ一緒に、人類学研究所の探検に出かけましょう!!!



人類学研究所っていったいどこ???

N棟の東奥、宗教文化研究所と同居して人類学研究所はありました。



何をしてるの?? どんな所??

神言会員で偉大な人類学者でもあるシュミット博士の来日後、博士の希望を受け1949年9月1日に設立され、以来その伝統を受け継ぐ研究の場として現在に至っています。

現在の主な活動

- ・年5回位の研究会をベースに研究プロジェクトを執行し、その研究成果として3年に1度「南山大学人類学研究所叢書」を発刊
- ・雑誌「Asian Folklore Studies」発行
- ・年4回の公開講演会：学生が普段なかなか聞くことのできないテーマ・直接接することのできない講師の講演です。内容的にも非常に貴重なものなので、学生の皆さんに是非参加して頂きたい講演会です。

いったい何があるのかしら???

♥♥♥ 人類学研究所図書室 ♥♥♥

外国雑誌が大半で、言語学・考古学・民族学などを中心に構成されています。前出の雑誌「Asian Folklore Studies」との交換雑誌を中心として、簡単には入手不可能な貴重なものばかりが、バックナンバーも含めてそろっています。とにかく関連雑誌の種類豊富さはスゴイ!!「恐らく日本の大学の中でも有数ではないか」とは、所長であるクネヒト先生の弁です。これを利用しない手はありません。

図書はシリーズものが中心。雑誌・図書ともどちらかという、研究者・大学院生向けのかなり専門度の高いものが多いのですが、卒論を控えた学生にとっても、大変役に立つ資料が山積み!!

是非1度訪れてみる価値はありそうです。

♥♥♥ 沼澤文庫・エーデル文庫 ♥♥♥

それぞれ、本学2代目沼澤喜市学長と、民俗学者として著名な Matthias Eder 師の蔵書の寄贈本で成り立っています。沼澤文庫は哲学・宗教(特に良寛)・文学など多岐に渡り、エーデル文庫は民俗学中心の構成になっています。

ではその利用方法

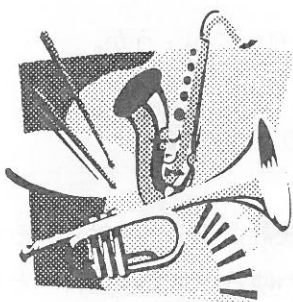
基本的に学部学生の書庫入庫は認められてはいません。資料はGEMMA-IIで検索し、研究所事務室の窓口申し出て下さい。指定された場所での閲覧とコピーのための当日貸出は可能です。

学生証を忘れずに!!!

利用時間

月曜日から金曜日まで 午前9時~午後4時30分

但し、午前11時30分~午後12時30分はお昼休みとなります。



図書館と一味違った資料を探しているアナタ!

貴重な本が多いので利用に若干の制限はありますが、今年是非一度**人類学研究所**に足を運んでみませんか?

きっと**新たな発見**があるにちがいありません。

(Shoko Nishio : システム係 西尾 祥子)

《資料紹介…Part1》

先生から「ワープロの家庭内普及率を調べてこい!」と言われて困っちゃってる君も、彼の横で「私は文学部だからカンケーないわ」

なんて涼しい顔をしているあなたも、読んでちょっぴりためになるページ



君を救いたい!

統計のイロハを知って「日本統計年鑑」を使いこなそう!

今日の(1996/12/11)新聞をめくってみたら、経済面に「RV車の好調な需要で、国内自動車部品メーカーの売上げが前年比1.3%増」だと報じられていました。私達は、ある機関が調査した1.3%という数字“統計”と、このように日常的に接し情報を得ていますが、翻って「自分から必要な統計を得る」機会はというと、殆ど皆無ではないでしょうか。そこで今回は、“統計”についての基礎知識を整理するとともに、効率よく統計を集める方法についてお話ししたいと思います。

I 「統計」についておさえる

そもそも“統計”という言葉自体に馴染みがうすい人間にとって、「統計ってどういう時に必要なの?」と問われても、ピンときませんね。“統計”には一体どんな意味があるのでしょうか。

「集団における個々の要素の分布を調べ、その集団の傾向・性質などを数量的に統一的に明らかにするもの。また、その結果として得られた数値」(『広辞苑』より)

つまり、統計というのはその対象があくまでも集団なのです。無条件またはある条件下で集められた複数の人や地域・企業などが、今どのような考えや行動形態を持っているのか、それは例えば私一人では全く知り得ませんが、こういった個人レベルでは見えない集団の性質や動向を数値によって明らかにしたもの、それが統計だといえます。「集団の性質をしること」・これは、企業や行政のいわゆる「行動戦略」と同じように、皆さんも例えば物価の動きを見て買い物の計画を立てたり、ある時はゼミでの考察の手がかりにしたりすることができるでしょうし、また何か主張したい論があった時、統計を根拠に用いることでそれが独り善がりな見解ではない、普遍妥当性を持った論であることを裏付けられます。統計は誰にでも、そう文学部のアナタでも幅広く応用することができるのです。

さて、このような利点を持った統計をうまく活用する方法は何か・それは、いかに統計資料をうまく集められるか、これがポイントとなります。

II 賢く統計資料を探す

1. 欲しい統計を探す第一歩は…

その数何千と言われる沢山の統計の中で、自分が求めるものを探すにはどうしたら良いでしょうか。

★先生や先輩など統計に詳しい人にたずねる★

一番手っ取り早いといえるでしょう。が、みんながそんな状況にあるとは限りませんね。

★とりあえず知りたい数値が載っているような“身近な資料”に当たってみる★


統計には、当該調査の結果を公表する資料、いわば原典にあたるものを一次統計と呼ぶのに対し、それに要約・加工などの手を加えた、二次統計と呼ばれるものがあります。これがいわゆる“身近な資料”として威力を発揮してくれるのです。

二次統計は、データを一次統計からひろおうとする時にかかる入手までの手間を省くことができ、また多

様々な分野の統計書から、そのエッセンスを集めて編集しているため、様々な「こんなデータあるかな・・・」という要求に応えてくれます。そして、実は今回紹介する「日本統計年鑑」は、その二次統計の代表といわれるものなのです。早速使い方をマスターして、いろんなデータを探してみましょう。

2. 「日本統計年鑑」はこんな年鑑だ！

「日本統計年鑑」は、明治15年から59回を重ねた「日本帝国統計年鑑」の後を継いで昭和24年に復刊されて以来、平成8年で第45回を数える統計で、総務庁統計局がその編集に当たっています。官庁統計を収録範囲とし、中でも基本的な統計をその対象としているのが特徴といえます。



「官庁統計」と「民間統計」

統計は作成主体を観点とした時、総務庁統計局をはじめとする中央省庁及び地方公共団体が調査を実施・公表する「官庁統計」と、各種業界団体などが独自に集計する「民間統計」の二つに大別されます。前者は全て法規に準拠して行われており、中でも国の重要統計である“指定統計”（国勢調査など）は、全国の住民や事業所など調査対象者に申告の義務が課されているため、民間では調査が困難な基本調査（かなりの広範囲を対象としたり、長期間に及ぶことが多い）が多く含まれています。

3. 「日本統計年鑑」はやさしいガイド役

統計は、人口数など最基本事項の数値があげられている“主要指標”と、25の分野（章）で（第33回、43回刊行時に分野構成の大幅改訂あり）構成されています。各章冒頭には解説が付されており、章内で扱われた統計の主な資料源のほか、その資料源となった調査がどのように、どんな範囲で行われたのかも示されているため、数字の理解や判断が容易にできるようになっています。統計の一例（表1）を見てみましょう。年度に注目すると、途中で間隔が変わっています。これは、データ要約のため過去年については0と5のつく年（西暦年）のみ、そして近年分については累年で表示しているのですが、これによって数値の経年変化の概略と近年の傾向を知ることができます。また表下には数値の算出方法についての注記と共に、どの統計からの要約かを示す資料典拠(A)が示されています。これらはもう一步踏み込んだ統計の使い方をする時に、大事なガイド役を果たしてくれます。（これについては後述）

(表1)

9-10 家庭用燃料消費量 (昭和50年~平成6年)		FUEL CONSUMPTION FOR HOUSEHOLD USE (1975~94)								
年次	Year	都市ガス (10億 kcal) City gas (billion kcal)	電灯需要 (100万 kWh) Demand for electric light (million kWh)	石炭 (暖房用) Coal (for heating and cooking use)	コークス (暖房用) Coke (for heating and cooking use)	灯油 Kerosene	液化石油 ガス Liquefied petroleum gas	薪 (1,000層積m ³) Fuelwood (1,000 stacked m ³)	木炭 Charcoal	練炭・豆炭 Briquette (B)
		1)		(1 000t)	(1 000t)	(1 000kl)	(1 000t)	2)	(1 000t) 2)	(1 000t) 2)
昭和50年	1975	44 781	79 916	320	59	16 979	4 611	339	70	633
55	1980	56 008	103 199	579	760	16 725	4 984	152	35	453
60	1985	65 707	129 682	372	1 213	16 060	5 611	138	32	266
平成2年	1990	76 449	187 945	116	995	15 944	6 688	165	35	134
4	1992	84 580	190 135	90	884	17 349	7 283	162	a)37	111
5	1993	88 061	194 774	73	808	18 401	7 491	151	a)35	117
6	1994	84 748	213 227	62	1 222	18 386	7 456	141	a)33	95

1) 販売量。 2) 生産量。 a) 粉炭を含む。 1) Data for sales. 2) Data for production. a) Including pulverized coal.
 資料 資源エネルギー庁公益事業部ガス事業課「ガス事業便覧」
 Source: Public Utilities Department, Agency of Natural Resources and Energy.

もうひとつ、数値の単位(B)に留意しましょう。単位未満 (B)の場合 1,000t 未満) は四捨五入が原則となっています。合計と内訳の数字が一致しないことがあります、この原則の影響があることを記憶しておきましょう。

4. 事項索引を使いこなす

では、「日本統計年鑑」の中で自分の求める統計はうまく見つけれられるでしょうか。「パソコンの家庭内普及率」を探してみることにしましょう。とりあえず巻頭の統計表目次を見てみましたが、パソコンという文字は見当たりません。「パソコン・・・」は、どこかの統計表の事項の一つとしてあげられているようですが、統計表目次は統計表の表題のみを順に連ねているだけなので、中身である事項から探すことはできないのです。表題からでなく、詳しい事項からズバリ「パソコン」に関する数値を見つけるには・・・こんなとき大いに役立つのが巻末の事項索引です。まず「パーソナルコンピュータ」でひくと「パソコン」を見よとありますので、「パソコン」の項を見ます。すると、「パソコン」の下に「普及率」という項が見つかりました(表2)。ハイフンでつながれた数字の左が章の番号、右が統計表につけられた番号を指します。この場合第16章「家計」の12番目の統計表に記載がある

3 大都市交通圏	10-12
パソコン	
ー所有数量	16-11-15
ー生産高	7-19
ー普及率	16-12

るようですので該当する表を見てみますと、「世帯の種類別主要耐久消費財の普及率」という統計表によって、無事に平成6年のパソコン家庭内普及率が15.6%であることがわかりました(表3)。

(表2)

(表3)

16-12 世帯の種類別主要耐久消費財の普及率 (昭和55年度～平成7年度)
 PERCENTAGES OF HOUSEHOLD POSSESSING OF MAJOR DURABLE CONSUMER GOODS
 BY KIND OF HOUSEHOLD (F.Y. 1980~95)

「消費動向調査」(564ページ参照)による。年度末現在。
 Data are based on the Current Consumption Survey (see page 566). As of the end of fiscal year.
 (単位 パーセント)

年 度	集計 世帯数	じゅう たん	応接 セット	ユニット 家	ガ ス	カメラ	乗用車	バイク スクーター	自転車	C D プレー ヤー	ワープロ	パソコン	
													bed- clothes/ dryers
全 世 帯 All households													
昭和 55 年	17.8	98.5	5.1	58.5	16.7	83.1	85.2	9.0	58.5	28.1	80.2
60 年	19.5	98.9	33.5	60.5	19.2	82.4	83.8	8.5	67.4	35.6	80.5
平成 2 年	30.6	99.3	71.5	57.9	23.3	80.6	86.8	23.7	79.5	31.0	81.7	41.0	28.4
6 年	38.1	98.9	73.7	57.7	22.2	79.1	85.7	31.3	80.0	24.5	79.4	55.9	39.4
7 年	37.4	99.1	73.8	58.2	22.0	76.6	84.9	32.3	80.1	24.3	80.3	56.8	40.9

このように、「パソコン」といった言葉をもとに欲しい統計を探す時は、事項索引から引いてみることをおすすめします。

索引を上手に使うために...

せっかく収録されている統計表、引きもらしのないように、索引をうまく使うコツを覚えておきましょう。

①索引に採用されている事項には、概念として上下の関係にあるものが存在します(例えば「教育程度別人口構成」という事項の中の「教育程度別」と「人口」を比較した場合、「人口」は「教育程度別」に比べてより広い概念-男女別や年齢別の区分も「人口」には含まれる-であるため、「教育程度別」に対して上位の関係にある)。「日本統計年鑑」の索引は、上位の事項のもとに下位の事項が集められていますので、調べようとする事項(ex「教育程度別人口構成」)を直接引いて、ない時には必ず上位の事項(ex「人口」)も引くようにしてください。

②「コマーシャル」のことを「CM」ともよぶように、自分の求める事項の言葉が別の表現の形をとっている可能性があります。求める事項がなかった場合、いくつかの類義語にも当たってみましょう。

III もう一步進んでみる

さあ実際に「日本統計年鑑」を引いて楽しんでみてください。へえ、という面白い数字がきっと見つかりますよ。でも、中には「結局載ってなかったよ」とか、「もう少し細かい数字が欲しいなあ」という方もいるかもしれません。そんなあなたに、もう一步 step up する方法をご紹介します。

★一次統計にあたる★

前述したように「日本統計年鑑」は二次統計ですので、もとの一次統計を見れば更に詳しい数値を得ることができます。また「日本統計年鑑」で類似した統計を見つけた時、その一次統計にあたることで、本当に自分の欲しい統計を見つけられる可能性があります。各統計表の資料典拠（前掲）は、このときのために使うものです。

★統計索引などを利用する★

統計索引（『日本統計総索引』R/350.3/15、『日本統計索引』R/350.3/9 など）は、どの統計資料にどの統計があるかの情報を集めたもので、ある言葉から広く統計を集めるのに便利なツールです。五十音順に配列されたキーワードを引くと、関連する統計を詳細な事項とともに一覧できるので、すぐに一次統計に当たることができます（引き方のコツは事項索引と同じ）。その他、統計のガイドブックも沢山出ています。統計に関する情報のほか、統計の見方のコツや注意点なども、これらを参考にしてみてください。

終わりに…

本当は統計って「統計でウソをつく」なんて言葉もある程、解析や比較の方法を一步間違えると違う結論を導きかねない、おっかないものなのかもしれません。でも、だからこそ基礎が大切。「日本統計年鑑」にちりばめられたエッセンスを沢山栄養にして、統計の面白さを発見してくださいね。

「日本統計年鑑」は南山大学図書館のココにあります

通常、統計類は“SS”から始まる請求番号を持ち、B1F書庫に地域・分野毎に並べられているのですが、その内よく使われるものについては、指定図書として1F指定図書コーナー（経済学部Lの列）に置かれています。ぜひ一度手にとってみてくださいね。

〈参考文献〉

- 上田尚一『統計データの見方・使い方』朝倉書店 1981
- 大串夏身『チャート式情報・文献アクセスガイド』青弓者 1992
- 河島正光『統計利用ガイドブック』日外アソシエーツ 1977
- 編集委員会編『情報探索ガイドブック』草書房 1995 ほか

（Kyoko Nakamura : 閲覧・参考係 中村 恭子）



《資料紹介…Part2》

図書館にもあった!

ビデオ資料

地下マイクロ室で見られます。

サクラ咲く、新学期。はじめましての1年生のみなさんは勿論初耳でしょうが、ふだんから図書館を最員にして使ってくださっている常連さんも、さて、図書館にビデオ資料があるのをご存知でしょうか?

南山大学には、語学学習教材を中心としたビデオ・オーディオテープを視聴することができる「視聴覚ライブラリー」(L棟2階)がありますが、実は「図書館」の方の地下1階マイクロ室にも視聴可能な『ビデオ資料』があるのです。図書館はレンタルビデオ屋さんではないので貸し出しは「不可」ですが、備え付けのビデオデッキで見られるようになっています。

マイクロ室へは、閲覧カウンターに学生証を提出すればいつでも入ることができます。

ビデオ紹介

【 】内は、図書館での資料の請求番号です。

記録もの

『映像でつづる昭和の記録』全32巻

【ME/210/1/v.1~v.32】

『映像でつづる平成の記録年鑑』1~7巻

【ME/210/2/v.1~v.7】

『大道芸と見世物』

(大系日本歴史と芸能; 13巻)

カミソリから金魚まで何でも飲み込んで、自由自在に吐き出す「人間ポンプ」さん。(よいこの皆さんはマネしないでください。)一昨年亡なってしまったので、その芸はもうビデオの中でしか見ることが出来ないのです。

『昭和53~54年の記録』

(映像でつづる昭和の記録; 27巻)

・江川卓巨人軍入団発表で紛糾。

・大阪三菱銀行に猟銃男押し入る。

(ほか28トピックス)

平成なんか元年から「宇野首相スキャンダル」

とか「消費税スタート」。元号かわっても世の中はそれほど変わらないって思った年でした。

「竹藪に2億円」ってのもありましたよね。

伝統もの

『音と映像と文字による

大系日本歴史と芸能』全14巻

【ME/386/2/v.1~v.14】

『日本の美』7~12巻

【ME/702/5/v.7~v.12】

映画もの

日本映画『ビルマの豎琴』【ME/778/2】

『墨東綺譚』【ME/778/4】

『暗夜行路』【ME/778/5】

洋画

『Name der Rose (薔薇の名前)』【ME/778/13】

『Der Himmel über Berlin (ヘリツ天使の詩)』
【ME/778/19】

たった3時間ちょっとで聖書の常識が
分かってしまっていてイイのでしょうか？

(各巻50分)

でもキリスト教初心者には大変お役立
ちビデオであるのは間違い無いです。

Chapter 1の「聖書とは？」なんて、たった
の5分20秒。いいのかなぁ～！！

スポーツもの

『スキー王国の上達マニュアル』全2巻
【ME/784/1/v.1,v.2】

『スノーボード上達講座 中級編』【ME/784/2】

『実践スパイラル・テーピング』全4巻
【ME/780/4/v.1～v.4】

『女王クレオパトラの謎』『ファラオの
眠る谷』など。人類学科でない人も好奇
心がくすぐられてしまうタイトルが、な
んともずらり17巻。ビデオの後半には
特別講義、早稲田の吉村作治先生による
映像解説があって親切です。

それにしても、吉村先生って見れば見るほど
ラクダ顔なんだ。

今回紹介したのはビデオ資料の一部です。そうは言っても図書館で所蔵しているビデオ資料の数は
それほど多くありません。でも意外に面白いものが地下1Fマイクロ室にもあるのでお立ち寄りくださ
い。図書館開館日なら、いつでもO.K.です。

『ビルマの豎琴』と言っても、中井貴
一ではありません。市川崑監督のモノ
クロ映画。若かりし頃の三國連太郎が
軍服を着て出演しています。

映画「美味しんぼ」や「釣りバカ」しか見た
ことがない人は一見の価値アリ！？

佐藤浩一より男前だったことがわかります。
もちろん好みにもよりますが。

聖書もの

『知っておきたい聖書の常識 旧約聖書編』1,2
【ME/193/2/v.0-1-1,v.0-1-2】

『知っておきたい聖書の常識 新約聖書編』1,2
【ME/193/2/v.0-2-1,v.0-2-2】

昨年末入ったばかりの最新、スキー&
スノーボード上達マニュアルです。

そう言えば昔「黒いイナズマ」の異名で世界
を沸かせたスキーヤーがいたんですよ。

親世代がスキー場でホ・ヤッホーしてた頃の古い話。

昨今イナズマっていったら「青いイナズマ？
SMAP？」でしょ♪

古代文明もの

『古代エジプト文明と遺跡』全17巻
【ME/244/1/v.1～v.17】

『失われた文明』全10巻
【ME/209/2/v.1～v.10】

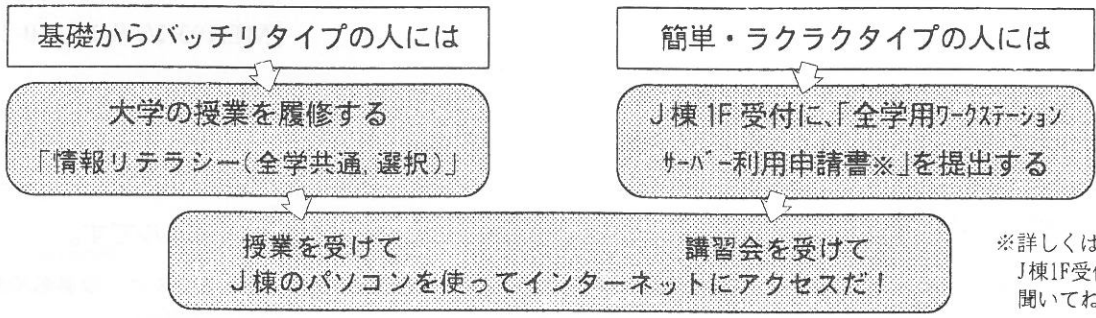
おまちどーさまでした

インターネット版デュナミス登場

<http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/TOSHOKAN>

すでに南山大学図書館ではホームページを開設しており、インターネットでアクセスすることができます。この「デュナミス」も今号からホームページでも見るできるようになりました。また、「図書館からのお知らせ」や「カレンダー(開館日・時間)」も掲載されているほか、「GEMMA-II」も利用することができます。図書館ホームページでは、常に新鮮な情報を提供できるよう今後も努力していきます。

でも、インターネットを使ったことがない人には、この記事はあんまり役には立ちませんね。また、使ってみたくても自宅にパソコンがない人も多いでしょう。そこで、今回は“一番お手軽でお金もかからない方法”を紹介しますので参考にしてください。



(Akira Tsuchiya : 閲覧・参考係 土屋 玲)

春期図書館利用講習会のお知らせ

★☆☆ 図書館を効率よく使ってみませんか、図書館はあなたの「やる気」を応援します ★☆☆

講習内容： <初級編> ライブラリーツアー方式で図書館内の資料の探し方や利用方法を案内。

： <中級編> 主に卒業論文やレポートの作成の際の資料収集の仕方をレクチャー。

所要時間： 60分程度です。

開催日時： ライブラリーカレンダーや館内の掲示をご覧ください。

申込方法： レファレンスカウンターで受け付けています。

《編集後記》

AT：「♪はあるがきいた、

はあるがきいた、

どおこおにいきたあー♪」

KN：「このへんじゃないかな。」

(タイトルデザイン：加藤富美)

南山大学図書館報 デュナミス No.31
1997.4.1 発行

南山大学図書館 広報委員会
編集委員：中村, 西尾, 祖父江, 土屋
〒466 名古屋市昭和区山里町 18
Tel. 052(832)3707
Fax(G3) 052(833)6986